

### ①コンセプトメイキング

病院の現状と診療圏の今後を見据えて、どのような介護医療院にするべきか、病院の方向性も合わせて方針を決定します。

### ②病床転換シミュレーション

病床を転換した場合の収益性の確認を行います。また、医療療養病床の転換についても検討していきます。その際、現在入院している患者情報をもとに検討していきます。

### ③介護医療院のⅠ、Ⅱの決定

人員基準、設備基準、運営基準、基本報酬、加算、特別診療費を確認しながら、転換するべきサービス費を6分類から決定します。また、転換に伴う課題も抽出していきます。

### ④スケジュールの策定

同時進行的に発生する各業務をスケジュール管理します。

### ⑤内装、広告の検討

仕切り家具をどのようにするか、その他設備基準を確認しながら必要な設備の導入を行います。また、ホームページの更新やパンフレット作成など、広告について検討します。

### ⑥都道府県、市町村、保健所との調整及び申請

事前協議や、各種申請内容の確認等、同行し一緒に確認を行いながら進めていきます。また、助成金の申請と改修スケジュール、業者の選定等も支援します。

### ⑦介護医療院に関する各種確認（勉強会）

院内説明会にてリーダーとなる職員さんを中心に介護医療院についての説明会を行います。その後は、開設委員会を発足し、各基準や、報酬についての確認、課題の洗い出しと解決にむけて、会議を定例的に行っていきます。

### ⑧人員の配置確認

人員の配置に問題がないか、必要があれば新規雇用人数の割り出しを行います。

### ⑨利用者、ご家族への案内

現在入院している患者様へ、介護医療院へ移行する旨と、費用の変更する点の説明を行い、契約書の取り交わしを行います。

### ⑩地域住民への説明会

移行定着支援加算の算定要件である、地域への周知のために説明会を行います。